第2級筆記問題

（制限時間15分）

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

[ 注意事項 ]
1. 試験委員の指示があるまで、問題を閉じたままにしなさい。
2. 試験委員の指示に従って、問題の右下に「試験場校名・受験番号」を記入しなさい。
3. 試験は「始め」の合図で開始し、「止め」の合図があたったら解答の記入を中止し、ただちに問題を閉じなさい。
4. 問題が不鮮明である場合には、挙手をして試験委員の指示に従いましょう。なお、問題についての質問は一切避けません。
第44回 ワープロ実務検定試験　(23.7.3)

第2級筆記問題 (制限時間15分) (1)〜(3) 計20問各3点 (4)〜(8) 計20問各2点 合計100点

1
次の各用語の説明として、アーカの中から最も適切なものを選び、その記号を(　)の中に記入しなさい。
(1) インタフェース　ア．コンピュータにあるデータをネットワーク上のサーバに転送すること。
(2) 段組み　イ．文書や画像などのファイルを有機的につなぎ合わせるための仕組みのこと。
(3) レーザープリンタ　ウ．二つのものの間に立って、情報のやり取りを仲介するもの。
(4) オブジェクト　エ．同1ページ内で文字列を複数段に構成する機能のこと。
(5) アップロード　オ．あらかじめ設定した書式のものとは別に、独自に文字が入力できるように設定する枠のこと。
(6) 記憶容量　カ．データを記憶する際の大きさのこと。単位はバイト・キロバイト・メガバイト・ギガバイトなどで表す。

2
次の各文は何について説明したものか。解答群の中から最も適切なものを選んで、その記号を(　)の中で記入しなさい。
(1) パソコンでデータを扱うときの基本単位となるデータのまとまりのこと。
(2) ディスプレイの大きさことで、画面の対角線で測られる。
(3) 一定の時間内で理解しやすいように相手に伝えるコミュニケーション手段のこと。
(4) ネットワークにアクセスする際に使用する文字列のこと。
(5) データの書き込みと消去を電磁気的に行うことができる特殊なROMのこと。
(6) タールボタンを機能別にまとめた部分のこと。

解答群
ア．アニメーション機能  イ．画面サイズ  ウ．ツールバー  エ．ドメイン名
オ．プレゼンテーション  カ．フォルダ  キ．ユーザID  ク．ファイル
ケ．フラッシュメモリ

3
次の各文の（　）の中から最も適切なものを選び、その記号を（　）の中に記入しなさい。
(1) 取引条件を記入、販売直後の注文を請け負ったことを知らせる文書を（ア．注文書 イ．注文書）という。
(2) （ア．案内状 イ．確認書 ウ．添え状）とは、同封した各種の文書を説明するために出す文書である。
(3) 相互に連絡を取り合うために、あるいは相手に知らせるための文書を（ア．連絡文書 イ．依頼書 ウ．紹介状）という。
(4) （ア．挨拶状 イ．礼状）とは、取引先にお礼を述べるための文書である。
(5) 記号（）の名称は、（ア．疑問符 イ．感嘆符 ウ．記号）である。
(6) 実線（）の分類は、（ア．下線 イ．記号付ウ．罫線）である。

トルアキ
(7) 「新宿駅行き西口広場」の校正結果は、
（ア．新宿駅前西口広場 イ．新宿駅 西口広場）である。
(8) 「条件がそろった」（しかし、）の校正結果は、
（ア．条件がそろった。 イ．条件がそろった。）である。
次の漢字の部首を解答群の中から選び、その記号を（ ）の中に記入しなさい。
①守（ ）
②花（ ）
③閉（ ）
④孔（ ）
解答群
ア. ず イ. か ウ. む
エ. サ オ. イ カ. サ

次の熟語の下線部に誤りがある。正しい漢字を（ ）の中から選び、その記号を（ ）の中に記入しなさい。
①（ ） 彼は普賢実行の努力家タイプだ。[ア. 付言 イ. 不言]
②（ ） 先月の天気予報は不確中にだった。[ア. 初 イ. 発]
③（ ） 世間が憤いということはない。[ア. 体 イ. 定 ウ. 低]

次の＜A＞・＜B＞の各問いに答えなさい。
＜A＞次の下線部の読みを（ ）の中から選び、その記号を（ ）の中に記入しなさい。
①（ ） 日本と中国で同時発売される。[ア. どうじ イ. どおり]
＜B＞次の文の（ ）の中から正しい表記を選び、その記号を（ ）の中に記入しなさい。
②（ ） 山道で[ア. こんにちわ イ. こんにちは]と声をかけられた。
③（ ） 持つべきものは友だたと[ア. つくづく イ. つくずく]思う。

次の＜A＞・＜B＞の各問いに答えなさい。
＜A＞次の各文の下線部の読みを、ひらがなで（ ）の中に記入しなさい。
①（ ） 先輩が後輩の面倒をみる。
②（ ） 全体の状況を把握する。
③（ ） 市場に作物を運搬する。
④（ ） 大会会場には公共の施設を利用した。
＜B＞次の各文の下線部の読みを、常用漢字表の付表に従い、ひらがなで（ ）の中に記入しなさい。
①（ ） 眼鏡をかけて新聞を読む。
②（ ） 剣道場に竹刀を忘れた。
③（ ） 景色のよい所で弁当を食べよう。

次の＜A＞・＜B＞の各問いに答えなさい。
＜A＞次の各文の下線部について、指示に従った敬意表現を解答群の中から選び、その記号を（ ）の中
に記入しなさい。
①発表会でピアニストに会いましたか。
[尊敬の表現] 発表会でピアニストに（ ）ましたか。
②お客様のご要望は確かに聞きました。
[謙譲の表現] お客様のご要望は確かに（ ）ました。
解答群
ア. ください イ. 承り ウ. 申し
エ. 存じ上げ オ. お会いになり カ. 拝見し

＜B＞次の文の下線部を言い換えて、「自分」の側にふさわしい表現を（ ）の中から選び、その記号を（ ）の中に記入しなさい。
①（ ） お手紙を受け取りました。[ア. 契取し イ. 拝受し]

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験場校名</th>
<th>受験番号</th>
<th>得点</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
第2級 速度問題
（制限時間10分）

試験委員の指示があるまで、以下の事項を読みなさい。

[書式設定]
1行の文字数を30字に設定しなさい。
プロポーショナルフォントは使用しないこと。

[注意事項]
1. 画面の1行目に受験籍、試験場校名、受験番号を入力し、改行しなさい。
2. 問題のとりとおり、すべて全角文字で入力しなさい。
3. 長音は必ず長音記号で入力しなさい。
4. 入力したものの訂正や適語の選択などの操作は制限時間内に行いないさい。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することが許されています。
ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することではできません。混用した場合はエラーとします。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力してはいけません。
多くの日本人は、単にお茶といえば緑茶をイメージする。また、
紅茶は赤みを帯びている。この「茶」という漢字は土のような色も
意味するが、飲み物を前にしてそのギャップを意識する人は少ない
だろう。

茶色という名前が使われたのは意外に古く、平安時代の書物には
すでに存在していた。布地の染色に煮出した汁が使用されたため、
当時はまだ貴重なお茶を飲む人は少なくても、その名前が普及する
ことになった。つまり、当時飲まれていた葉の色は、茶色だったと
いうことである。

江戸時代の中期に新しい加工方法が広まると、お茶は緑色に変化
した。しかし、すでに日常茶飯事という言葉が一般的になるほど、
お茶は庶民に飲まれ、色の名前も定着していた。その矛盾はその後
も変化しないで、現代までＤＮＡのように受け継がれている。

このように一度定着した名前や習慣は、時代が移り変わっても、
世代を超えてそのまま伝承されることが多い。その中には、様々な
経緯や出来事が織り込まれ、残っている可能性がある。小さな疑問
でも調べていくと、意外な事実に巡り会えるかもしれない。
第2級 文書 問題
（制限時間15分）

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

[ 書式 設定 ]
a. 余白は上下左右それぞれ20mmとすること。
b. 指示のない文字のフォントは、明朝体の全角で入力し、サイズは12ポイントに統一すること。ただし、プロポーショナルフォントは使用しないこと。
c. 1行の文字数 35字
d. 1ページの行数 26行
※ 行数は増減させてもよい。ただし、余白に注意すること。
e. ヘッダー・フッター・ページ番号は付けないこと。
f. 複数ページに渡る印刷にならないよう書式設定に注意すること。

[ 注意 事 項 ]
1. 画面の1行目に受験級、試験場校名、受験番号を入力し、改行しない。なお、この1行分は1ページの行数に含まれている。
2. A4判縦長用紙1枚に体裁よく作成し、印刷すること。
3. 訂正・挿入・削除・適語の選択などの操作は制限時間内に行いないさ。
【問 題】
右手書き原稿を指示に従い、作成しなさい。

【指 示】
1. 右手書き原稿を校正記号に従って入力すること。
2. 略線は、右の表のように太実線と細実線とを区別して引くこと。
3. 表の枠内の文字は1行で入力し、上下のスペースが同じであること。
4. 表内の「価格（税込み）」と「全国一律送料」の数字は、明朝体の半角で入力し、3桁ごとにコンマを付けること。
5. ①〜⑤の処理を行うこと。
おすすめギフトのご案内

フォントサイズは24ポイントで斜体文字にし、セタリングする。

田島屋では、夏のギフトを厳選しました。今回は、日頃の感謝の気持ちを込めて贈る品をご紹介します。

商品一覧

<table>
<thead>
<tr>
<th>分類</th>
<th>商品名</th>
<th>内容</th>
<th>生産地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>フルーツ</td>
<td>里山の恵み</td>
<td>ぶどう果肉入りゼリーの詰め合わせ</td>
<td>梨山</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>さわやか村長</td>
<td>白桃の果汁100％ジュース</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>麺類</td>
<td>ぶっかけ一番星</td>
<td>半生うどんと特製つゆセット</td>
<td>香川県</td>
</tr>
</tbody>
</table>

セタリングする（均等割付けしない）。

6月中に店頭で予約していただきますと、早期割引が適用されます。

価格・送料

<table>
<thead>
<tr>
<th>区分</th>
<th>価格（税込み）</th>
<th>全国一律送料</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>通常販売</td>
<td>4,800円</td>
<td>500円</td>
</tr>
<tr>
<td>早期割引販売</td>
<td>3,840円</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

金額は右寄せする。

お問い合わせ先 TEL 04-2916-7538

担当：海原 純一

ひらがなでルビをふり、右寄せし、行末に1文字分スペースを入れる。